取扱説明書

TAKIZUMI　　保管用

ＬＥＤペンダント
【リモコン用】

取説No. PK－03－01

お客様へ	この度はタキズミ照明器具を、お買い上げいただきましてありがとうございます。 ご使用前にこの「取扱説明書」をよくご覧のうえ正しくご使用ください。
工事店様へ	この説明書は工事終了後、この器具をご使用になるお客様にお渡しください。

安全上のご注意

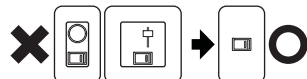
安全のため、必ず電源を切ってから行ってください。
（一部姿図を省略しております。）

安全に関する重要な内容を次のように説明しております。
ご使用前によくお読みのうえ、必ずお守りください。

⚠ 警告	誤った使用をした場合、事故等により使用者が重傷を負う危険があるものをまとめてあります。
⚠ 注意	誤った使用をした場合、障害を受けたり物的損害の発生が想定されるものをまとめてあります。

⚠ 警告

水ぬれ禁止	■この器具は非防水です。浴室や屋外などの湿気、水気の多い場所での使用はできません。 ◇火災や感電　絶縁不良の原因となります。
分解禁止	■器具を改造又は部品を変更して使用しないでください。 ◇感電や火災の原因となります。
禁止	■器具をシンナーやベンジンなどの揮発性のものでふいたり殺虫剤をかけたりしないでください。また器具を設置する場合、油煙の多い場所はさけてください。 ◇変形や割れ、落下の原因となります。 ■器具の隙間に金属類を差し込まないください。 ◇感電・故障の原因となります。
注意	■器具を布や紙等で覆ったり燃えやすい物を近づけたりしないでください。 ◇火災、損傷、過熱、故障、変形の原因となります。 ■器具の下にはストーブなど高温のものを置かないでください。 ◇火災、損傷、加熱、故障、変形の原因となります。

必ず守る	■調光機能が付いた壁スイッチの場合は、一般の入切用スイッチに交換してください。 ◇火災のおそれがあります。 ◇販売店、工事店に交換を依頼してください。 一般の方の工事は法律で禁止されています。 （取りはずしには資格が必要です。） ■器具の取付け・電源の接続は、器具本体表示、本取扱説明書に従って確実に行なってください。 ◇落下・損傷・過熱の原因となります。 接続が不備な場合、故障の原因となります。 ■交流１００ボルトで使用する。 ◇過電圧を加えると過熱し、火災、感電のおそれがあります。 ■配線器具の取付け工事が必要な場合は、必ず工事店電気店(有資格者）に依頼してください。 ◇一般の方の工事は法律で禁止されています。 （取りはずしには資格が必要です。） ■お手入れの際は必ず電源を切ってから行ってください。 ◇感電の原因となります。 ■煙や臭い等の異常を感じたら速やかに電源を切ってください。 ◇感電、火災の原因となります。 （電気店又はお買上げ店にご相談ください。）

安全上のご注意

安全のため、必ず電源を切ってから行ってください。
（一部姿図を省略しております。）

安全に関する重要な内容を次のように説明しております。
ご使用前によくお読みのうえ、必ずお守りください。

⚠ 警告	誤った使用をした場合、事故等により使用者が重傷を負う危険があるものをまとめてあります。

⚠ 注意	誤った使用をした場合、障害を受けたり物的損害の発生が想定されるものをまとめてあります。

⚠ 注意

接触禁止

■点灯中や消灯直後の器具やＬＥＤ光源は高温になっておりますので手を触れないでください。
◇やけどの原因となります。

禁止

■器具に着色等をしないでください。
◇損傷・過熱・故障の原因となります。

■カバーをはずした状態で点灯したＬＥＤ光源を長時間直視しないでください。
（カバーをはずして使用しないでください。）
◇目に悪影響を及ぼすおそれがあります。

必ず守る

■付属の梱包材は取り除いて使用してください。
◇そのまま使用すると、火災の原因となることがあります。

注意

■点灯・掃除時には、接合部のゆるみ・破損がないかを確認してください。
◇異常がありましたら、購入店にご相談ください。

■この器具は屋内専用で５～３０℃の温度の範囲内で使用してください。
◇周囲温度が高い場合、点灯時間が長い場合は、寿命が短くなります。

■器具の近くで他の家電製品のリモコンを操作した場合、誤動作することがあります。
◇器具とリモコン(コントローラ）受信部を離してご使用ください。

■器具の近くや電波状況の弱い場所では、音響製品等に雑音が入る場合があります。
◇器具と音響製品を離してご使用ください。

お手入れについて

安全のため、必ず電源を切って器具やその周辺が冷めてから行ってください。

■安全に使用していただくために定期的（６カ月に１回程度）に清掃および点検を行うことをおすすめします。

■不具合な点、および異常を感じた場合は、速やかに電源を切ってください。

■器具をシンナーやベンジンなどの揮発性のものでふいたりしないでください。

■器具の汚れは柔らかい布に中性洗剤を浸しよく絞ってから、ふいてください。
天然素材（木・和紙）の場合はハタキ、ハケ、柔らかいブラシ等でこまめにホコリを払い落としてください。（水洗いは絶対にしないでください。）

■照明器具には寿命があります。設置して10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。点検・交換してください。
点検せずに長期間使い続けるとまれに火災、感電、落下などに至る場合があります。

■ＬＥＤ光源の寿命は、照明器具の寿命とは異なります。

注意
器具の寿命と点検に関するご注意

●一般に照明器具の寿命は８～１０年とされています。
※使用条件は周囲温度30℃、1日10時間点灯、年間3000時間点灯。（JIS　C8105-1解説による。）
●設置して8～１０年経つと、外観に異常が無くても内部の劣化が進行しておりますので点検・交換をお勧めします。
●周囲温度が高い場合、点灯時間が長い場合は、寿命が短くなります。
●点検せずに長期間使用されますとごくまれに、発煙、発火、感電などに至る恐れがあります。

取付け前のご注意

安全のため、必ず電源を切ってから行ってください。
（一部姿図を省略しております。）

次のような場所には取付できません。

禁止

■この器具は、水平天井面取付専用器具です。
傾斜した場所、補強のない薄い場所には
取付できません。

傾斜した場所

補強のない場所
（ベニヤ板、石こうボードなど）

水ぬれ禁止

■この器具は非防水です。浴室や屋外などの湿気、
水気の多い場所（蒸気の発生する場所など）での使用はできません。

禁止

■油（油煙のあがる場所など）の多い場所には取付けないでください。

注意

■器具の下には暖房器具、ガス器具、ストーブなどの高温のものを
置かないでください。

次のような配線器具やスイッチには取付けないでください。

必ず守る

配線器具

■火災、感電、落下によるけがの原因となります。
販売店、工事店へ配線器具の交換を依頼してください。

ガタつきのあるもの

配線だけのもの

破損しているもの

電源端子が露出しているもの

販売店
工事店に
交換を
依頼する。

一般の方の工事は法律で禁止されています。

下図のいずれかの配線器具

スイッチ

■故障、火災の原因になることがあります。販売店、工事店へ
一般の入切用スイッチに交換を依頼してください。

調光機能が付いたスイッチ

販売店
工事店に
交換を
依頼する。

一般の方の工事は法律で禁止されています。

一般の入切用スイッチ

天井に下図のいずれかの配線器具が工事されていれば取付けられます。

角型引掛シーリング

丸型引掛シーリング

丸型フル引掛シーリング

フル引掛ローゼット

引掛埋込ローゼット
（ハンガー付）

引掛埋込ローゼット
（ハンガーなし）

故障かな？と思ったら

現　象	考えられる原因	処　置
点灯しない。	壁スイッチがＯＦＦになっている。 または、リモコンで消灯して壁スイッチを ＯＦＦにしていた。	壁スイッチをＯＮにする。 または、壁スイッチを素早く ＯＦＦ→ＯＮにしてください。
	ブレーカーがＯＦＦになっている。	ブレーカーをＯＮにしてください。
リモコンで 操作できない。	リモコンと器具のチャンネルが合っていない。	リモコンと器具のチャンネルを 合わせてください。
	リモコンの電池が正しく入っていない。	リモコンの電池を正しく入れてください。
	リモコンの電池が消耗している。	リモコンの電池を交換してください。
勝手に消灯する。	３０分／６０分ＯＦＦタイマーが セットされている。	３０分／６０分ＯＦＦタイマーが セットされている状態のときに リモコンボタンの全灯、明、暗、豆球の どれかのボタンを押してタイマーを 解除してください。
本体から 「ジー」等 の異音がする。	ＬＥＤ光源に流れる電流の入／切制御により 調光していますが、電流の変化に応じて コイルがうなり音を発生させます。	異常ではありません。
点灯中や消灯後に 「ピシ・ピシ」等 の異音がする。	プラスチックの伸縮による摩擦音が 発生することがあります。	異常ではありません。

タキズミ照明器具保証書

※保証書の記載内容をよくお読みいただき、大切に保管してください。

●本書は、取扱説明書に記載されてある通りの正常な使用状態で、保証期間中に故障が発生した場合に、無償で修理させて頂く事をお約束するものです。
万一、保証期間中に故障が発生した場合、本書と商品をご持参の上、お買上げ販売店もしくは当社に修理をご依頼ください。

●お客様欄および販売店名の記載のないものは無効となりますのでご注意ください。
また、本書は大切に保管しておいてください。

●本書は日本国内においてのみ有効です。　This warranty is valid only in Japan.

●ご転居の場合は、事前にお買上げの販売店にご相談ください。

●ご贈答などで本書に記載してあるお買上げの販売店に修理が依頼できない場合にはお近くの当社営業所までご相談ください。

●保証期間は、製品お買い上げ日より１年間です。
但し、LED電源については3年間です。
消耗品は対象外とさせていただきます。

※保証の例外　２４時間連続使用など、１日２０時間以上の長時間の使用の場合、保証期間は半分となります。

●保証期間内であっても次のような場合は有償修理となります
1.使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷。
2.お買上げ後落下、輸送等による故障および損傷。
3.火災、天災地変（地震、台風、水害、落雷等）、塩害、ガス害、異常電圧による故障および破損。
4.一般家庭以外（業務用、船舶への取付等）にご使用の場合の故障および破損。
5.ご使用による部品の汚れ。
6.消耗部品の交換。
7.施工上の不備に起因する故障や不具合。
8.保証書および領収書あるいは販売店様発行の保証書のご提示がない場合。

●補修用性能部品の最低保有期限
弊社は照明器具の補修用性能部品（電気部品）を製造打ち切り後最低６年間保有しています。（※セードなどの電気部品以外の部品は含まない）
補修用性能部品には、同等機能を有する代替品を含みます。

●お客様にご記入いただいた保証書の控えは、保証期間内のサービス活動及び、その後の安全点検活動のために記載内容を利用させて頂く場合がございますので、ご了承ください。

品　番			備考
保証期間		お買い上げ日から　本体：1年間	
お買上げ年月日			
お客様	お名前		
	ご住所		
	お電話		
販売店名			

■ 商品とお取扱方法については・・・

瀧住電機工業株式会社　本社･大阪／〒546-0035　大阪市東住吉区山坂2丁目21番16号
TEL.06-6628-1601（代表）　FAX.06-6628-1609

「お客様相談室」フリーダイヤル 0120-226-544
受付時間/月～金（土、日、祝日、年末年始を除く）9：00～12：00（午前）13：00～17：00（午後）

取扱説明書

TAKIZUMI

ＬＥＤペンダント

取説No. PY－L8－05

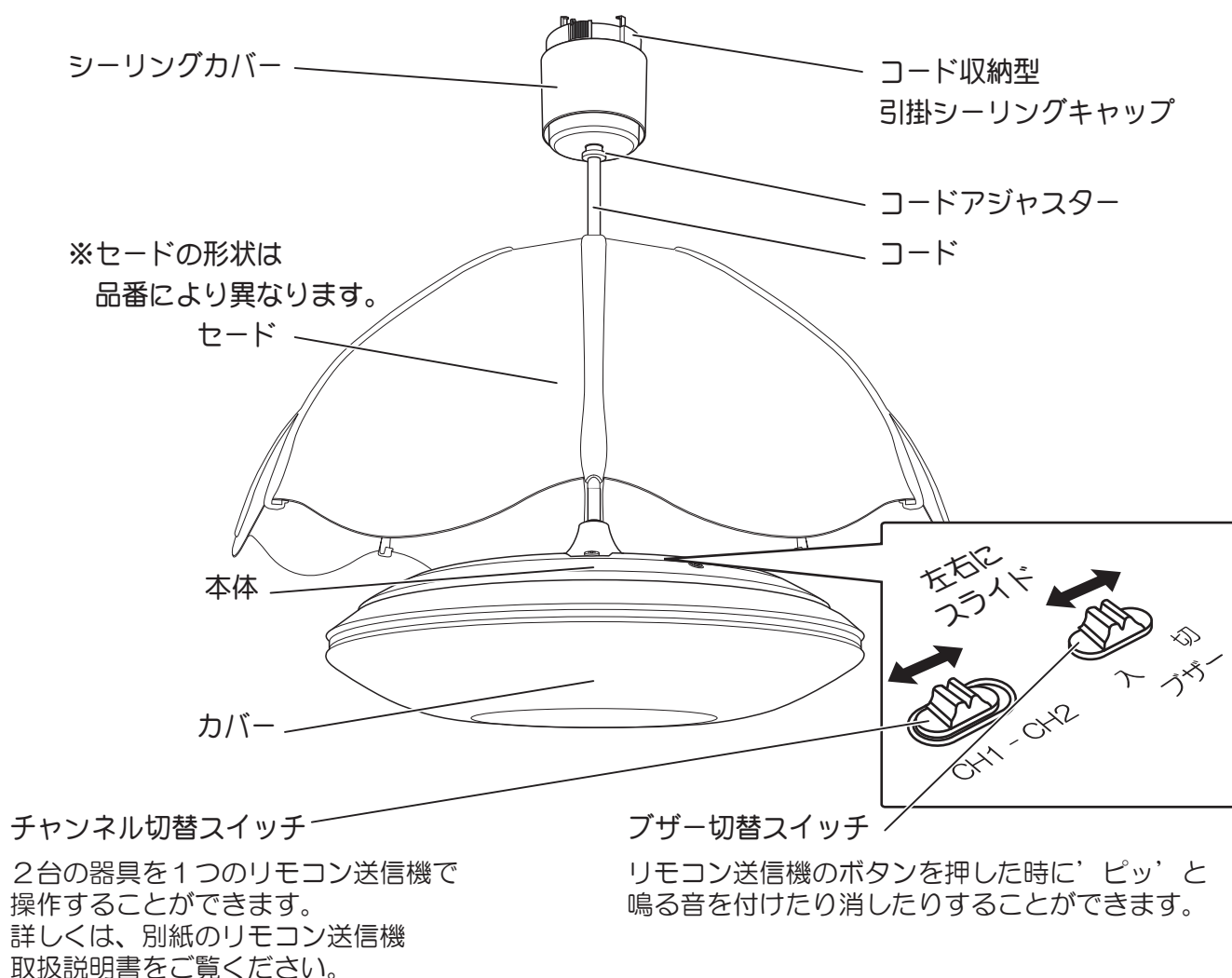
お客様へ　この度はタキズミ照明器具を、お買い上げいただきましてありがとうございます。ご使用前にこの「取扱説明書」をよくご覧のうえ正しくご使用ください。

工事店様へ　この説明書は工事終了後、この器具をご使用になるお客様にお渡しください。

品番ＴＬＶ－Ｒ８４４

各部のなまえ

⚠ 部品の有無・損傷を確認しおこなってください。（不備のある場合は取付けないでください。）

２台の器具を１つのリモコン送信機で操作することができます。
詳しくは、別紙のリモコン送信機取扱説明書をご覧ください。

※工場出荷時にはチャンネル切替スイッチは「1」の状態になっています。

リモコン送信機のボタンを押した時に’ピッ’と鳴る音を付けたり消したりすることができます。

※工場出荷時にはブザー切替スイッチは「入」の状態になっています。

※壁スイッチを切替えると次の順に点灯状態が切替ります。

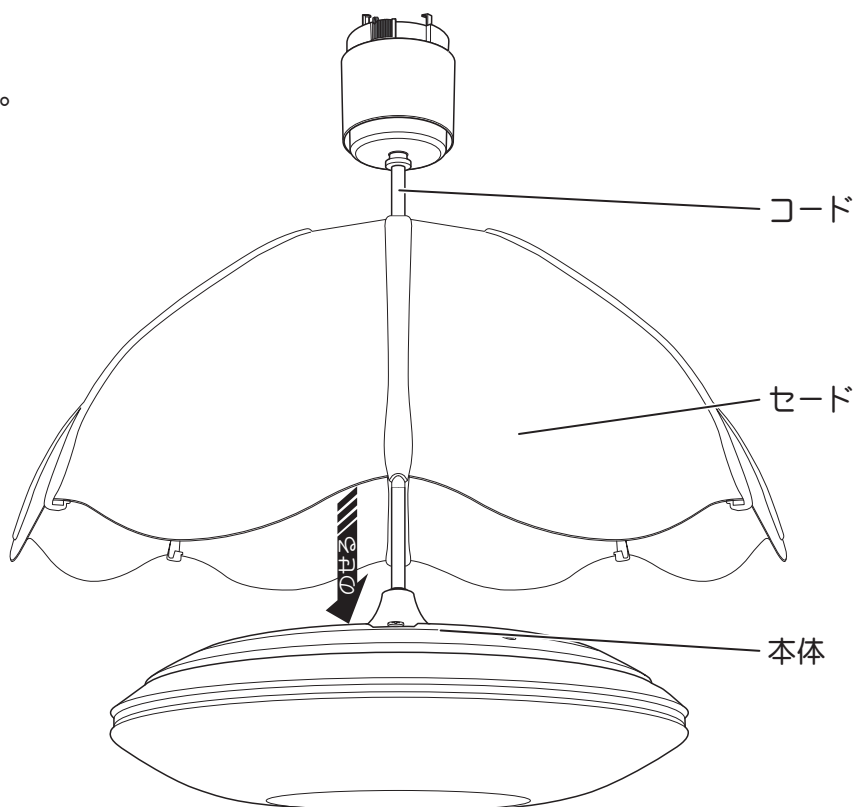
全灯点灯【100%】 調光メモリ点灯【リモコンで設定した明るさ】 豆球メモリ点灯【リモコンで設定した明るさ】

※詳しくはリモコン送信機の取扱説明書”壁スイッチ操作による点灯状態切り替え方法”をご確認ください。

器具の取付けかた

安全のため、必ず電源を切ってから行ってください。
（一部姿図を省略しております。）

1 本体にセードをのせる。

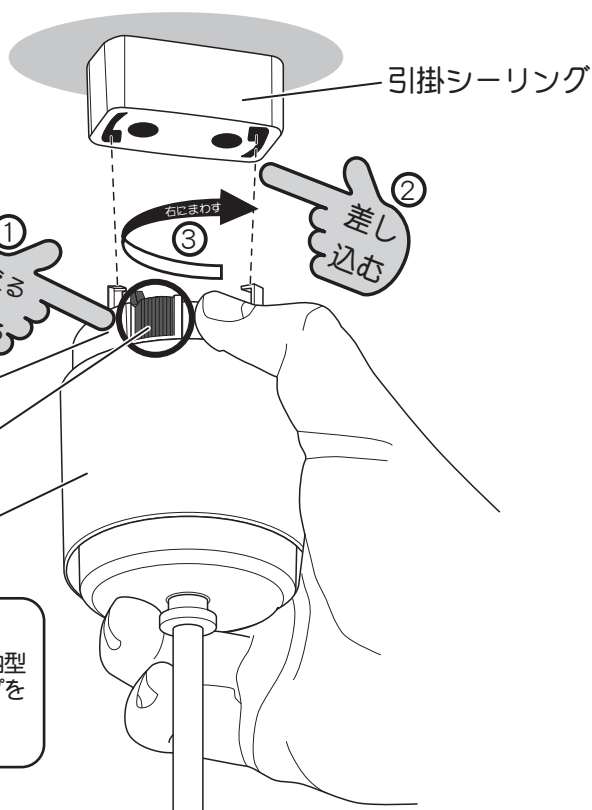
セードにコードを通し
本体にのせてください。

2 引掛シーリングにコード収納型引掛シーリングキャップを取付ける。

■調光機能が付いた壁スイッチなどと組み合わせて使用しないでください。
調光器の交換工事は工事店、電気店へ交換を依頼してください。
（一般の方の電気工事は法律で禁止されています。）

①シーリングカバーを左にまわしてコード収納型引掛シーリングキャップのボタンが完全に見えるまで下げてください。

②図のように差し込み、カチと鳴るまで右にまわしてください。

③取付け後、ボタンを押さずに左へ回してはずれないことを確認してください。

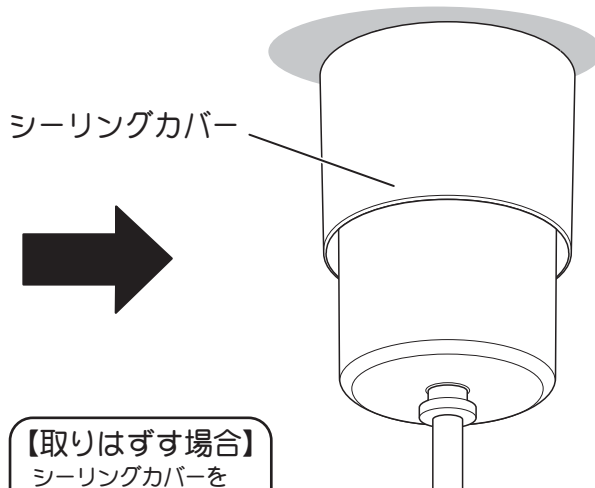
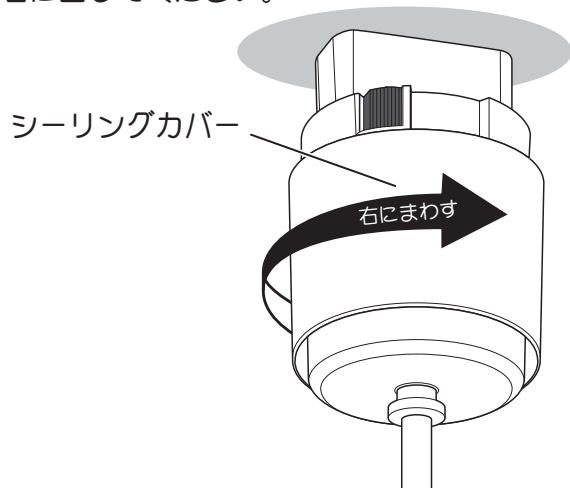
引掛シーリング
① 見えるまで下げる
② 差し込む
③ 右にまわす
コード収納型
引掛シーリングキャップ
ボタン
シーリングカバー

【取りはずす場合】
ボタンを押しながら
左へ回してください。

器具落下を防ぐため収納型
引掛シーリングキャップを
しっかり持って行って
ください。

器具の取付けかた

安全のため、必ず電源を切ってから行ってください。
（一部姿図を省略しております。）

3 シーリングカバーを取付ける。

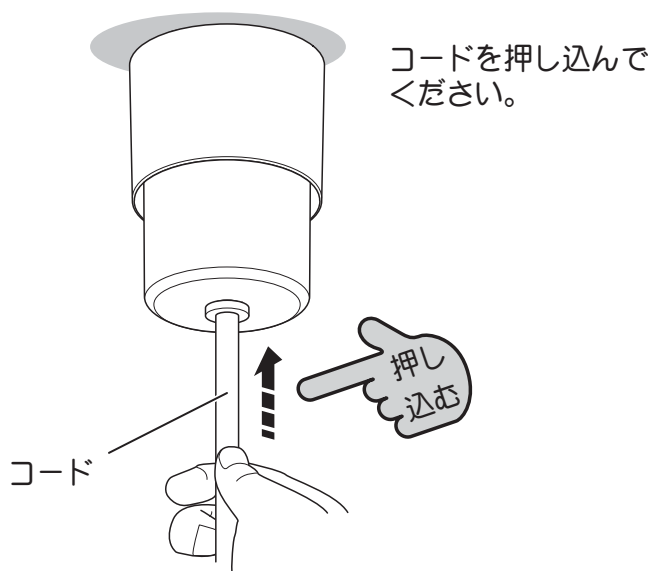
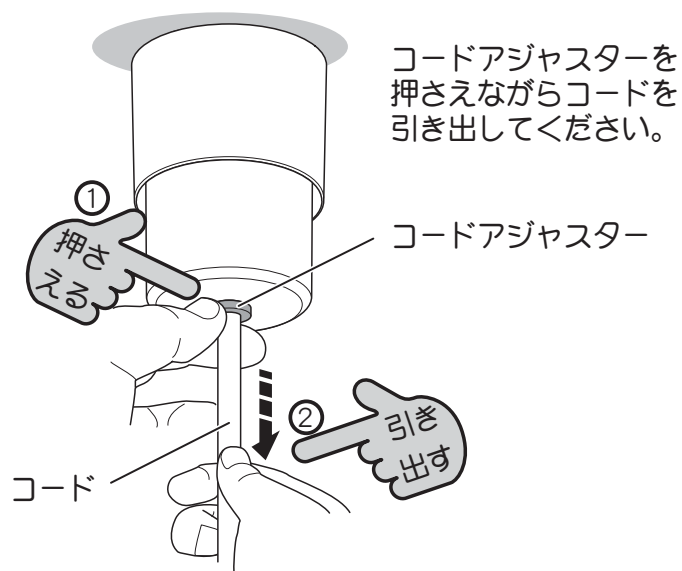
シーリングカバーが
天井面にあたるまで
右に回してください。

【取りはずす場合】
シーリングカバーを
左へ回してください。

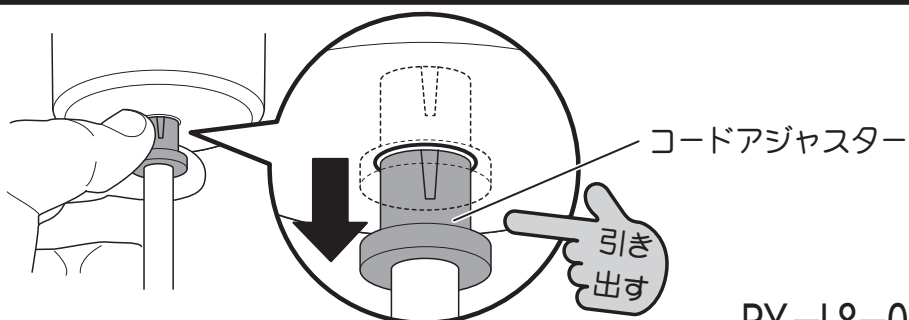
4 コードの長さを調節する。

短くする場合

コードを押し込んで
ください。

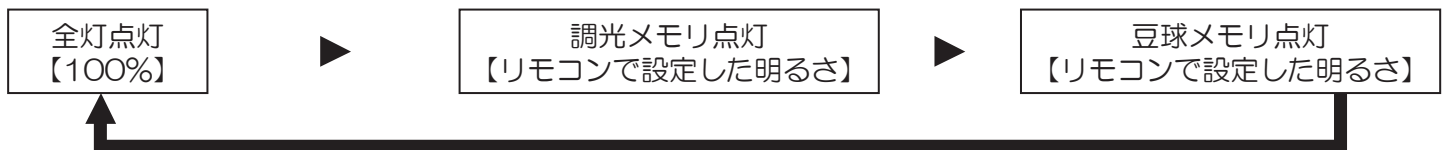
長くする場合

コードアジャスターを
押さえながらコードを
引き出してください。

コードアジャスターをロックする

コードアジャスターを
引き出してロックして
ください。

仕様

■ 定格

使用電圧	周 波 数	消費電力	豆球消費電力
ＡＣ１００Ｖ	50/60Hz共用	６０．０Ｗ	０．６Ｗ

■ 点灯順序　壁スイッチを切替えると次の順に点灯状態が切替ります。

使用上のご注意

●特殊なメガネ（3Dテレビ用など）をかけて、ＬＥＤ光源を見た場合、縞模様やちらつきが見える場合があります。

●ＬＥＤ光源を直視するのはおやめください。目に悪影響を及ぼすおそれがあります。

●写真や動画を撮影するとき、ＬＥＤ光源を写し込むと縞模様やちらつきが見える場合があります。

●器具の近くでは、ラジオやテレビなどの音響、映像機器に雑音が入ることがあります。

●器具の近くで他の家電製品のリモコンを操作した場合、リモコンが正常に動作しない場合があります。

●点灯中及び消灯後にきしみ音が発生する場合がありますが異常ではありません。

●ＬＥＤ光源は、仕様上、従来の照明と光り方が異なります。
また、ＬＥＤ光源には、光色、明るさにバラツキがあるため、同じ品番の商品でも光色、明るさが異なる場合があります。

●点灯・消灯表示（発光しているもの）機能の付いたスイッチで使用した場合、誤動作することがあります。

●壁スイッチがＯＮの場合、消灯時も待機時消費電力を消費しています。

●壁スイッチがないとリモコン送信機以外で点灯・消灯の操作ができません。

●停電時などで非常に短時間の停電が発生した場合、点灯状態が変わる場合があります。
長時間使わないときは、壁スイッチをOFFしてください。

●ＬＥＤ光源は、通常のランプのようにお客様自身でのお取替えはできません。

●ＬＥＤ光源の寿命は、約４０，０００時間です。（照明器具の寿命とは異なります。）
ＬＥＤ光源の寿命は、点灯しなくなるまでの総点灯時間または、全光束が点灯初期の７０％に下がるまでの総点灯時間のいずれか短い時間を推定したものです。

●ＬＥＤが点灯しない場合は、電源を切り、販売店、または、下記お客様相談室にご相談ください。

■ 商品とお取扱方法については・・・

瀧住電機工業株式会社　本社・大阪／〒546-0035　大阪市東住吉区山坂2丁目21番16号
TEL.06-6628-1601（代表）　FAX.06-6628-1609

「お客様相談室」フリーダイヤル 0120-226-544

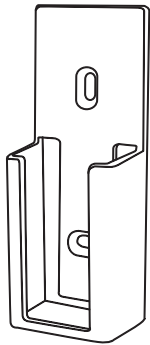
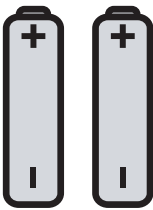
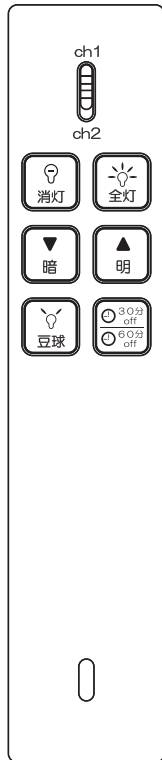
受付時間/月～金（土、日、祝日、年末年始を除く）　9：00～12：00（午前）13：00～17：00（午後）

リモコン送信機取扱説明書

取説　No.B-52-20

付属部品

リモコン製品には下図の　リモコンユニットが付属しておりますのでご確認ください。

⚠ 部品の有無・損傷を確認してください。

単三乾電池　２本　　リモコン送信機

リモコン送信機の使い方

①乾電池をリモコン送信機へ入れる。

・裏ふたのマーク印を押しながら下へはずす。
・単三乾電池２本を＋、－をよく確かめて入れる。
・裏ふたをしめる。

⚠ 電池交換の際は必ず２本共交換してください。

消灯ボタン
消灯状態にします。

チャンネルスイッチ
２台の照明器具を操作する場合に使用します。
⚠ 工場出荷時には「ch１」の設定になっています。

明、暗 調光ボタン
明るさを調光できます。
【調光範囲：100%～約10%まで】

ボタンを押すと“ピッ”とブザー音が鳴り明るくなります。（ブザー音が鳴らない場合、または”ピピピッ”と鳴った場合は、そのときの状態が最大の明るさの点灯状態になっています。）

ボタンを押すと“ピッ”とブザー音が鳴り暗くなります。（ブザー音が鳴らない場合、または”ピピピッ”と鳴った場合は、そのときの状態が最小の明るさの点灯状態になっています。）

※明、暗ボタンを押し続けて、最後にブザー音が”ピピピッ”と鳴ったときが最大、最小の点灯状態となります。

全灯ボタン
１００%の明るさで点灯します。

３０分／６０分ＯＦＦ タイマーボタン
ボタンを押すと’ピッピッ’とブザー音が２回鳴り、３０分後に消灯します。もう一度ボタンを押すと’ピッピッピッ’とブザー音が３回鳴り、６０分後に消灯します。
（どの点灯状態でもタイマーの設定ができます。）
ブザー音を確認して、タイマーの設定をおこなって下さい。

ブザー音’ピッピッ’	30分 off
ブザー音’ピッピッピッ’	60分 off

●タイマーを設定してからある時間経過した後、再度タイマーボタンを押した場合は、その時より３０分、又は６０分後の消灯となります。

●タイマー設定後、全灯、明、暗、豆球、のどれか一つでもボタンを押すと’ピー’とブザー音が鳴ってタイマーは解除されます。必要な場合は、改めてタイマー設定をおこなってください。

豆球ボタン
豆球を点灯します。
【調光範囲：明暗上下5段階】

ch1　ch2　消灯　全灯　暗　明　豆球　30分 off　60分 off　TAKIZUMI

②リモコン送信機を操作する。

・リモコン送信部を器具本体に向けて、お好みのボタンを押してください。お好みの点灯状態に切り替えることができます。

・１つのリモコン送信機で、２台の照明器具の操作をおこなうことができます。
（ただし、当社の同種のリモコン送信機を使用する場合に限ります。）
詳しくは、本書裏面の’チャンネルスイッチの機能説明’をご覧ください。

リモコン送信機取扱説明書

取説　No.B-52-20

チャンネルスイッチの機能説明

● チャンネル切り替えスイッチの設定

○　１台の照明器具だけを操作する場合→送信機のチャンネルスイッチを「１」にして操作する。
（照明器具本体の上部にあるチャンネルスイッチはあらかじめ「１」に設定しています。）

○　２台の照明器具を操作する場合→照明器具本体側のチャンネル切り替えスイッチ（図2）と、リモコン送信機側のチャンネル切り替えスイッチ（図1）を下表のように設定すれば個別操作や同時操作ができます。

（図１）
上下にスライド
ch1
チャンネル切り替えスイッチ
ch2
リモコン送信機側

（図２）
左右にスライド
CH1 - CH2　入　切
ブザー
照明器具本体側

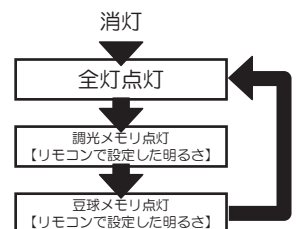
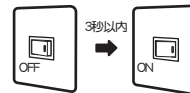
	個別操作		同時操作	
	１台目	２台目	１台目	２台目
器具本体側	CH1 - CH2　入　切　ブザー	CH1 - CH2　入　切　ブザー	CH1 - CH2　入　切　ブザー	CH1 - CH2　入　切　ブザー
リモコン側	ch1 ch2	ch1 ch2	ch1 ch2	

⚠ 同時操作の場合、２台の器具の位置関係によってはうまく操作できない場合があります。よく動作を確認してから使用してください。

壁スイッチ操作による点灯状態切り替え方法

プルスイッチレス　機能　…この器具は、壁スイッチの操作によって点灯状態を切り替えることができます。

○壁スイッチをＯＦＦにして、約3秒以内 に壁スイッチをＯＮにすると右図の ➡ の順序で器具の点灯状態が切り替わります。

※調光メモリ点灯
豆球メモリ点灯の明るさは「明」「暗」ボタンによってあらかじめ設定した明るさになります。

（ご注意）

◆１個の壁スイッチで2台以上の　プルスイッチレス　機能搭載の器具を操作する事はお避けください。点灯状態が、同時に切り替わらない場合があります。

◆壁スイッチをＯＮしても点灯しない場合は、約3秒以内 に壁スイッチを素早くＯＦＦ→ＯＮするか、リモコンで点灯状態を切り替えてください。

◆この器具は、リモコン又はプルスイッチで消灯している場合約１W以下の電力を消費しています。外出などで長期間お使いにならない場合は、壁スイッチをＯＦＦにすることをお勧めします。

◆壁スイッチで電源を切った場合及び停電の場合は、リモコン送信機で操作しても作動しません。

ご注意とお手入れ

リモコン送信機と器具の間に遮へい物があると、リモコンが動作しない場合がありますのでその際は遮へい物を避けて操作してください。

長期にわたり、リモコン送信機を使用しない場合は、乾電池の液漏れが原因で故障する恐れがありますので必ず乾電池を取り出しておいてください。

乾電池は半年を目安に取り替えてください。
指定以外のものや新・旧の電池をまぜて使わないでください。
極性表示の通り＋、－を正しく入れてください。
注意⚠

送信部は汚れますと動作しにくくなることがありますので汚れた時は乾いた柔らかい布で拭いてください。注意⚠

リモコン送信機の電池電圧が低下したり、室温が低い場合は動作しにくいことがあります。注意⚠

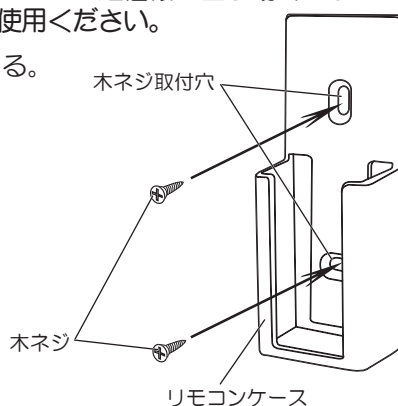
送信機は落としたり、水をかけたり温度の高い所やストーブなどの近くに置かないで下さい。故障の原因となります。禁止🚫

リモコンケースの取り扱いについて

●リモコン送信機をなくさないように、リモコン送信機の置き場所として壁面などにリモコンケースを取り付けてご使用ください。

①リモコンケースを壁面などに取り付ける。

付属のリモコンケースを取り付け位置である壁面などに右図のように押しあてて、木ネジをねじ込み、しっかり固定する。

リモコンケースの取り付け場所は、お部屋の出入り口付近が便利です。

②リモコン送信機をリモコンケースに収める。

リモコン送信機の送信部を上にして、リモコンケースに差し込んで収めてください。